

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	環日本海諸国語演習Ⅰ(ロシア語)	
科目基礎情報							
科目番号	0092			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	国際ビジネス学科			対象学年	3		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材							
担当教員	宮崎 衣澄						
到達目標							
ロシア語基礎文法の定着をはかる。 ロシア語基礎文法を学習し、会話や読解を通して表現力を身に着ける。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	名詞、形容詞の格変化を理解し、正しく使うことができる。			名詞、形容詞の格変化を理解し、間違いはあるもののおよそ使うことができる。		名詞、形容詞の格変化を理解できていない。	
評価項目2	平易なロシア語で書かれた文章を、辞書を使用して読んで理解することができる。			平易なロシア語で書かれた文章を、辞書を使っておよそ読んで理解することができる。		平易なロシア語で書かれた文章を、辞書を使用しても理解できない。	
評価項目3	平易なロシア語日常会話を理解し、話すことができる。			平易なロシア語日常会話を、およそ理解し、話すことができる。		平易なロシア語日常会話を理解すること、話すことができない。	
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー 3							
教育方法等							
概要							
授業の進め方・方法	教員単独、講義及び演習						
注意点	評価が60点に満たない者はは、願い出により追認試験を受験することができる。追認試験の結果、単位の修得が認められたものにあつては、その評価を60点とする。評価方法及び評価基準は本試験と同じとする。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス、第一課		授業の流れを理解する。名詞の格変化を理解する		
		2週	第一課		男性名詞と形容詞の格変化を理解する。		
		3週	第一課		定代名詞の格変化を理解する。		
		4週	第一課		女性名詞と形容詞の格変化を理解する。		
		5週	第一課		名詞の複数形の格変化を理解する。		
		6週	第一課		形容詞と名詞の複数格変化を理解する。		
		7週	第一課		動詞の第1、第2変化を理解する。		
		8週	第一課		特別な変化の動詞の人称変化を理解する。		
	2ndQ	9週	中間試験		既習事項が理解できている。		
		10週	第一課		関係代名詞の用法を理解する。		
		11週	第一課		引き続き関係代名詞の用法を理解する。		
		12週	第一課		関係代名詞の練習問題を正しく解くことができる。		
		13週	第二課		対格を使った用法を理解する。		
		14週	第二課		引き続き対格を使った用法を理解する。		
		15週	期末試験		既習事項が理解できている。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	25	0	0	0	0	10	35
専門的能力	25	0	0	0	0	10	35
分野横断的能力	20	0	0	0	0	10	30